

■ 2018年3月期 通期決算説明会 質疑応答の要約

ユナイテッド株式会社

2018年5月9日(水)に開催した、証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会において、出席者の皆様からいただいた主なご質問と、当社の回答を以下にまとめております。

質問	回答
----	----

アドテクノロジー領域について

- Q1 adstirの広告配信単価の下落要因を教えてください。
- 広告主の出稿の傾向として、Google・Facebook・Twitterなどのグローバルプラットフォームへの予算配分比率が高まっており、当社のようなアドテック事業者への広告配信単価が高い案件が減少していることが要因と考えている。
- Q2 VidSpotでの大型メディアの獲得状況を教えてください。またVidSpotへの先行投資は今後も続くのか教えてください。
- VidSpotに関して、当初想定していたような大型枠の獲得はできていないが、在庫数は増えており堅調に伸びてきている。また、配信ロジックの改善によって広告効果は向上しており、売上総利益率も改善傾向にある。但し、優良な大型メディアがあれば今後も先行投資を行う可能性はある。
- Q3 2019年度3月期の業績予想について、インターネット広告市場の成長率に比してどのくらいの伸び率を目指しているのか教えてください。
- 業績全体では増収増益を計画しているが、セグメントの内訳は開示していないのでコメントは差し控えたい。潮目の変化はチャンスになりうると捉えているので、市場のニーズに合った新規プロダクト開発により伸ばしていきたいと考えている。

コンテンツ領域について

- Q4 東京コンセプトのプロモーション計画を教えてください。
- リリース後の初速を見ながらではあるが、TVCMを実施すればクラッシュフィーバーと同様かそれ以上の規模の投資は考えられ得る。初動でTVCMを実施することは現在予定していない。

その他

- Q5 仮想通貨取引関連事業のビジネスモデルを教えてください。
- 仮想通貨取引所を想定しており、金融庁の登録準備を進めている。
- Q6 中長期的な事業の見通しについて教えてください。
- 今後、中期経営計画の作成を考えている。現時点では、2019年度3月期の業績予想に不確定要素がいくつかあるため、2018年夏頃には何かしら公表ができればと考えている。

以上